

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第7部門第3区分
 【発行日】平成18年11月16日(2006.11.16)

【公表番号】特表2006-504311(P2006-504311A)

【公表日】平成18年2月2日(2006.2.2)

【年通号数】公開・登録公報2006-005

【出願番号】特願2004-546232(P2004-546232)

【国際特許分類】

H 04 B 1/16 (2006.01)

【F I】

H 04 B 1/16 G

【手続補正書】

【提出日】平成18年9月25日(2006.9.25)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

メディア・コンテンツ・アイテムを出力する装置であって：

第1メディア・コンテンツ・アイテムを受信するよう形成される受信器；

該第1アイテムをユーザに向けて出力するよう形成される出力手段；

該第1アイテムを出力する特定の瞬間に該第1アイテムを置き換えるコマンドをユーザ操作可能なように入力する選択手段；

該コマンドを入力すると、該第1アイテムの残りの部分を出力するうえで必要な時間を推定するよう形成される時間推定手段；及び

少なくとも1つの第2メディア・コンテンツ・アイテムをサーチするよう形成されるサーチ手段；

を備え；

該少なくとも1つの第2アイテムの持続時間が該時間に実質的に等しいことを特徴とする装置。

【請求項2】

請求項1記載の装置であって：

該時間推定手段は、該少なくとも1つの第2メディア・アイテムをサーチする時間を推定し、該推定サーチ時間についての前記時間を低減することを特徴とする装置。

【請求項3】

請求項1又は2記載の装置であって：

該出力手段が該第2アイテムの出力を前記時間に調節することを特徴とする装置。

【請求項4】

請求項3記載の装置であって：

該出力手段が、該第2アイテムの該出力を該時間が満了するとフェードアウトさせるよう形成されることを特徴とする装置。

【請求項5】

請求項1記載の装置であって：

該時間推定手段は、複数のメディア・コンテンツ・アイテムの持続時間に関するデータを記憶するデータベースにおいて該第1アイテムを識別することによって該第1アイテムの持続時間を判定するよう形成されることを特徴とする装置。

【請求項 6】

請求項5記載の装置であって：

該受信器は、プロードキャスト・メディア・コンテンツ・アイテムを受信するよう形成され；

更に、特定のプロードキャスト・メディア・コンテンツ・アイテムを識別し、該特定のアイテムを受信することを完了すると、該特定のアイテムの持続時間を該データベースに記憶させるよう形成される監視手段；

を備えることを特徴とする装置。

【請求項 7】

請求項1記載の装置であって：

該サーチ手段は、複数のメディア・コンテンツ・アイテムを記憶するデータベースにおける該少なくとも1つの第2メディア・コンテンツ・アイテムをサーチするよう形成されることを特徴とする装置。

【請求項 8】

請求項1記載の装置であって：

該サーチ手段は、置き換えリストを、出力される該第1アイテムについて作り；

該置き換えリストが、該第1アイテムを出力する特定の瞬間に該第1アイテムを置き換えるのに用いる対象の特定の第2メディア・コンテンツ・アイテムを示す少なくとも1つの構成要素を有することを特徴とする装置。

【請求項 9】

請求項1記載の装置であって：

該サーチ手段は、更に、該時間に実質的に等しい該持続時間を有する該第2メディア・アイテムのうちの1つをユーザ選好に基づいて選択するよう形成されることを特徴とする装置。

【請求項 10】

請求項1記載の装置であって：

該サーチ手段は、該第1アイテムをユーザが好きでないことをユーザ選好において示すよう形成されることを特徴とする装置。

【請求項 11】

請求項1記載の装置であって：

該第1アイテム及び該第2アイテムがオーディオ・コンテンツ・アイテムであることを特徴とする装置。

【請求項 12】

請求項11記載の装置であって：

該第1アイテム及び該第2アイテムがラジオ・プロードキャスト番組であることを特徴とする装置。

【請求項 13】

テレビジョン受信機と、パソコンと、オーディオ・プレイヤと、携帯型機器との群から選択される消費者向電子機器であって：

請求項1乃至12のうちの何れか1つ記載の装置を組み入れていることを特徴とする消費者向電子機器。

【請求項 14】

メディア・コンテンツ・アイテムを出力する方法であって：

第1メディア・コンテンツ・アイテムを受信する工程；

該第1アイテムをユーザに出力する工程；

該第1アイテムを出力する特定の瞬間に該第1アイテムを置き換えるコマンドをユーザ操作可能であるように入力する工程；

該コマンドを入力すると、該第1アイテムの残りの部分を出力するのに必要な時間を推定する工程；及び

少なくとも1つの第2メディア・コンテンツ・アイテムをサーチする工程；

を備え；

該少なくとも1つの第2アイテムの持続時間が該時間に等しいことを特徴とする方法。

【請求項15】

プログラム可能機器を動作可能にするコンピュータ・プログラムであって：

該コンピュータ・プログラムを実行させると、請求項1記載の装置として動作することを特徴とするコンピュータ・プログラム。